

第 98 回天皇杯・第 89 回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 東京都予選開催
ガイドライン

令和.4.8.16

1. 大会参加者は 7 日前から「健康チェックシート」に体調等記録し役員の担当者に提出する。大会当日、本人及び家族が体調不良(発熱、咳、咽頭痛等がないか)の方は参加を控えてください。
2. チェックシートは主催者が大会終了後 1 ヶ月保管し、処分する。
3. 体育館に入館時は必ずマスクを着用し、役員による検温 (37.5 度以上の場合は大会に参加できない)、手指の消毒をする。
4. プレー中以外は(ベンチにいるとき及び更衣室使用時を含む)常にマスクを着用する。コーチ等は常時マスクを着用する。
5. 試合の前後の握手、ハイタッチ等は禁止する。また、試合中の大声についてもコーチを含めて禁止する。
6. コロナウイルス感染拡大を防ぐため今大会は無観客とする。そのため、登録された選手、スタッフ以外は体育フロア及び観客席に入ることはできない。(家族・友人が応援のために体育館に入ることはできません)
7. 更衣室の利用はできるだけ短時間とし、密にならないように注意する。また、更衣室使用の人数制限がある場合は、交代で制限人数以内で使用する。
8. ハーフでのアップは無しとし、試合前でのアップを十分する。
9. 試合の間隔は 2 時間 00 分とし、チーム交代時に密にならないように注意する。
10. フロアに入れるのは、前の試合の選手が全員退室してからの入場とする。それまでは観客席で待機する。
11. 試合終了後は直ちにベンチの消毒を各チームで確実に言い、消毒が終了したらフロアから退出し、更衣後速やかに退館する。また、チームミーティングをする場合は観客席で短時間で終わらせる。
12. 後日感染が判明した場合は直ちに主催者に連絡し、保健所等の指示に従う。
13. 健康チェックシートは新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的とし、個人情報保護法等の法令において定められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合は、必要な範囲で保健所に提供することがあります。

(一社)東京都バスケットボール協会